

事業活動実績報告書

施 設 名	遍照院幼稚園
教 育 理 念	優しく(人や物にも) 強く(心や体を) 伸び伸びと(一人一人の個性を生かしながら)

1 事業名	護摩法要
2 実施期間	令和7年7月11日(金)

3	取組概要	(取組日) 令和7年7月11日(金)	
		(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること ①全園児、教職員、保護者が、お寺の本堂に入り、正座をして護摩法要に参列 ②僧侶と一緒に経(光明真言)を唱え、夏休みの安全祈願をする。 ③7月に入り、朝礼時に「光明真言」を担当が手本となり唱え、園児が復唱し練習し、覚える。	
			

効果検証報告書(新規事業用)

施設名	遍照院幼稚園
教育理念	優しく(人や物にも) 強く(心や体を) 伸び伸びと(一人一人の個性を生かしながら)

事業の区分(5領域)	幼稚園教育要領に示された5領域に該当するもの(複数可。最も当てはまるものには◎を選択してください)				
	健康 ○	人間関係	環境 ○	言葉 ○	表現 ◎
1 事業名	新規事業 ○		継続事業		1 年目
	護摩法要				
2 事業概要	お寺の本堂に入り、護摩法要に参列する。				
3 対象学級(クラス名) 対象人数	全園児、教職員、保護者				70 名
4 実施体制	①導師 ②僧侶3名 ③幼稚園教職員(園長、担任3名) ④全園児(40名) ⑤保護者(30名)				
計画時 事業後	4についての 効果・検証	事業実績から推測される効果や改善点等			
		全園児、教職員、保護者が参列することにより、園全体の一体感が感じられた。			
計画時 事業後	5 取組の内容	計画スケジュールを含む詳細な取組内容、経験させたい内容等			
		①本堂内で正座し、護摩法要に参列し、僧侶と一緒に経(光明真言)を唱える。 ②夏休みの安全祈願をする。 ③法要当日までに、経(光明真言)を保育室で、担任と唱える。			
		(継続事業のみ記入)前年度の取組から発展させた点			
計画時 事業後	5についての 効果・検証	事業実績から推測される効果や改善点等			
		①本堂という日常とは違う環境の中で、緊張感が味わえた。 ②経を一生懸命唱えることにより、集中力が養われた。 ③事前に練習することで、戸惑うこともなく経(光明真言)を唱えられた。			

計画時	事業を通じて期待される子どもたちの姿や効果等	①「仏様」に祈願することで、宗教的情操感が養われる。 ②「燃え上がる炎の様子や熱」「僧侶の唱える経の声」に触れることにより感性が磨かれる。 ③仏様に祈願する事は、「祈願したことを自覚し、実行する」事を「仏様と約束する」事であり、幼児教育の中の重要な要素である「約束を守る」という「人としての基礎を養う事」が期待できる。
	事業後	事業実績から推測される効果や改善点等 ①保育の中で、行われている「仏様参り(境内仏様を参拝する事)」の時の、仏様に向かう姿に、真剣みが増した。 ②物事に意欲的に参加するようになった。 ③何事にも粘り強く向き合うようになった。
	7 効果検証総括	取組を通しての感想、今後の教育・保育に向けて 神仏を敬うことで、宗教的な情操感が養える。そのことは、「命の尊さ」を養う大事な要素となる。また、神仏は、直接言葉で語り掛けることはないが、祈願(＝神仏との約束)することで、自らが「その約束を守ろうと自覚し、努力する」という、「生きる力の原動力」「心の成長」となる行事だと思う。

※必要に応じて、別紙の添付やイラストの活用などにより事業説明を補足しても構いません(別紙は任意様式)。

※幼保連携型認定こども園教育・保育要領における教育のねらいや内容等については、幼稚園教育要領の5つの領域から構成されていることを踏まえ、本事業では「幼稚園教育要領」とのみ記載しています。